

アクセスポイントの設定初期化方法

無線 LAN アクセスポイントの設定を工場出荷状態に戻す方法を説明します。

設定初期化を行うと、全ての設定が工場出荷状態に戻ります。

必要な設定情報はメモをとるなどして、保管しておいてください。

ファームウェアは削除されません。

1. アクセスポイントの初期化(Factory Default)

アクセスポイントの電源を投入し、電源 LED が緑点灯してから 1 分程経ってから、アクセスポイント本体の“Reload”ボタンを、ピンなどの先の細いもので電源 LED が橙色に点滅するまで約 10 秒間押し続けます。

Reload ボタンの場所は、ご使用のアクセスポイントのスタートアップガイドをご参照ください。

注意

下記を行なってしまった場合、アクセスポイントのファームウェアが消去されてしまいます。充分ご注意ください。操作を行ってください。

- 本作業前に“Reset”ボタンは絶対に押さないでください。
- 電源投入直後、電源 LED が緑点灯する前(アクセスポイント起動中)に“Reload”ボタンを押さないでください。

電源 LED が赤点灯し、その後アクセスポイントがリブートします。

3～5 分後“Scan Tool”を起動して、リストにアクセスポイントが表示されることを確認します。

以上で設定初期化作業は終了です。

ご使用のアクセスポイントのスタートアップガイド、およびユーザーガイドをよくお読みの上、再設定を行ってください。

Factory Default 後のアクセスポイントの IP アドレスについて
アクセスポイントの上位に DHCP サーバがある場合、IP アドレスを自動取得します。
DHCP サーバがない場合、数分後に“169.254.128.132”を自動的に割り当てます。